整理番号:

発送番号: 276431 発送日: 平成15年 8月19日

126765)

拒絶理由通知書

特許出願の番号

特願2001-552143

起案日

平成15年 8月 5日

特許庁審査官

山口 裕之

2913 2X00

特許出願人代理人

上柳 雅誉(外 1名) 様

適用条文

第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

FOD5434 USOO 公南

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において 頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属 する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができた ものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができな い。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

請求項1~2、6、8

引用文献1

備考:

引用文献1 (特に【0046】~【0053】、図5)には、配向膜は粗面領域内に形成され、シール材は平坦領域内に形成される液晶表示装置が記載されている。

本願の請求項6、8に係る発明については、特に引用文献1の【0047】を 参照のこと。

よって、引用文献1に記載された発明から、本願の請求項1~2、6、8に係る発明の構成とすることは、当業者が容易に想到しうることである。

請求項3~5

引用文献1~2、

#### 備考:

引用文献2(特に【0058】~【0065】、図4)には、複数の開口部を 有する反射層を備えた液晶表示装置が記載されている。 よって、引用文献3~5に記載された発明から、本願の請求項3~5に係る発明の構成とすることは、当業者が容易に想到しうることである。

# 請求項7、9

引用文献1、3

### 備考:

引用文献1、3に記載された発明から、本願の請求項7、9に係る発明の構成とすることは、当業者が容易に想到しうることである。

なお、本願の請求項9に係る発明については、特に引用文献1の【0047】 (フッ酸処理)を参照のこと。

## 引用文献等一覧

1:特開平11-167107号公報 引例手配務

2:特開平11-337931号公報 引例手配済

3:特開2000-352710号公報 引例手配務

なお、本願の請求項7、9に係る発明は、優先権の主張の基礎とされた先の出願(特願2000-4627号)の願書に最初に添付した明細書又は図面に記載された事項以外のものも含むので、優先権の主張の効果は認められない。

### <補正等の示唆>

請求項1~9に係る発明は、同一出願人が同日出願した出願(特願2002-87009号)の発明と同一と認められることを、補正に当たっては考慮されたい。

### 先行文献調査結果の記録

調査した分野 IPC第7版

G02F1/1335

先行技術文献 特開昭54-37697号公報 引例手配務

特開平4-212931号公報 引例手配稿

特開平8-160462号公報 引例手配路

(この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。)

この拒絶理由通知書についての問い合わせがあるとき、または、この出願について面接を希望されるときは、下記に御連絡下さい。

連絡先 特許審査第一部 光デバイス (光制御) 山口裕之 (電話) 03-3581-1101 (内線3293~3295)

3/E

